

紀伊支部通信

1. 第一回支部主催天文講習會

會長山本一清先生の御出でを願つて八月8日から3日間毎夕6時半から縣立師範學校に於て、「趣味の天文學」⁷との表題の下に天文講習會をひらきました。幸にも縣教育會及和歌山市教育會の後援を得ましたので、宣傳大いにつとめた結果、多數の聽講者を得たのは大成功でありました。聽講者を類別すると、

天文同好會員	7名	學生聽講者	6名
教育會員	63名	一般聽講者	4名

で計80名でありました。

3夜共絶好の天文日和で、空はあくまで澄み渡り、(晝間は可成り雲が往來したが)講演後の實地觀測には會員を充分満足させる事が出來ました。望遠鏡は8cm級のものの二臺を用ひ、土星の偉觀を觀望せしめる事が出來たし、極大期を前に控へたペルセウス流星群の前驅等、興味深いものがございました。9日、10日の二夜は、幻燈を用ひて講演を一層徹底せしめられました。猶又10日夜には折柄發見後聞のない永田彗星を觀望し得た事は望外の幸でありました。講習會に彗星を見得た事は恐らくレコード破りだと思ひます。

山本先生には三日間に涉り我等の爲に炎暑をおいとひなく御講演、御指導あらせられた事は、支部會員一同感謝の至りに堪へない次第でございます。又今回の講習會に當り終始宣傳、會場、準備等の爲に御奔走下さつた同好會員寺垣覺一君(本師範學校訓導)の御厚意を深謝する次第であります。

2. 同好會員懇親茶話會

山本先生の御來和を機とし、10日午後一時から同校應接室に於て支部會員一同集り五時頃まで天文を話題として、漫談、快談、珍談に話をさかせました、

3. 支部員共同の流星觀測

12日0時から2時まで和歌山高等商業學校に於て高城、島田、津田の三氏に筆者を加へてペルセウス流星群の實現及寫眞觀測をしました。(小楨記)